

令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【音楽】学年【2年】

関 音楽への関心・意欲・態度
表 音楽表現の創意工夫
技 音楽表現の技能
鑑 鑑賞の能力

月	単 題 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
10 11	言葉と旋律 の関係を大切にし、旋 律線を生か した合唱表 現をしよう 歌詞が表す 情景や心情 を思い浮か べ、曲想を 味わいなが ら表現しよう	合唱コンクール課題曲、 自由曲、全校合唱曲	関	それぞれのパートの役割と全体の 響きに関心を持ち、表現すること ができる。	それぞれのパートの役割と全体の響 きに関心を持ち、意欲的に表現す ることができる。	授業での活動
			表	歌詞の内容や曲想を感じ取り、表 現に生かすことができる。 各パートの役割を意識して歌唱表 現を工夫しようとしている。	歌詞の内容や曲想を感じ取り、理解 して表現に生かすことができる。 各パートの役割を理解し、意識して 歌唱表現を工夫しようとしている。	観察・実技チェック
			技	自分のパートの音程やリズムを適 切な声で正確に歌うことのできる。 他のパートや全体の響きを意識し て表現しようとする事ができる。	自分のパートの音程やリズムを適切 な声で正確に歌うことができ、パー トの核となり合唱全体を引っ張るこ とができる 他のパートや全体の響きを意識し、 聴きながら表現することができる。	観察・実技チェック
			鑑			
11	歌詞のあら わす情景や 曲想をいか して表現を 工夫して歌 おう	「夏の思い出」の歌唱	関	歌詞があらわす情景や心情、曲の形 式や構成に関心をもっている	歌詞があらわす情景や心情、曲の形式 や構成に関心をもち主体的に取り組もう としている。	授業での活動・定期テスト
			表	曲にふさわしい発声・音色で音楽表 現を工夫している。	曲にふさわしい発声・音色で音楽表現を 工夫し、重いや意図をもって表現してい	ワークシート
			技	曲の表情や味わいをいかした表現を するために必要な発声・呼吸法・運 指などの技能を身につけている。	曲の表情や味わいをいかした表現をす るために必要な発声・呼吸法・運指など の技能を十分生かして表現している。	ワークシート
			鑑			
12	オペラを通し て舞台芸術 の魅力を味 わおう	「アイーダ」他のオペラの 鑑賞	関	オペラのさまざまな楽曲を鑑賞す ることを通してそのよさを感じ、興 味・関心をもっている。	オペラのさまざまな楽曲を鑑賞する ことを通してそのよさを感じ、興 味・関心を深めている。	授業での活動
			表	独唱・重唱・合唱それぞれの特徴 や、オーケストラとの調和を感じ とっている。	独唱・重唱・合唱それぞれの特徴 や、オーケストラとの調和の効果を感じ とっている。	ワークシート
			技			
			鑑	場面の雰囲気と音楽との関係を意 識しながら、演奏形態や曲想の違 いを意識できる。	場面の雰囲気と音楽との関係を感じ 取りながら、演奏形態や曲想の違い を感じて聴き取っている。	定期テスト・ワークシート
12 1	歌舞伎など を通して舞 台芸術の魅 力を味わおう 日本の 伝統音楽の 魅力を味わ おう	[勸進帳]の鑑賞、長唄の 発声 箏の演奏	関	響きの豊かさやそれぞれの楽器の 特徴を感じ取りその曲想の変化を聴 き取っている。	和楽器や日本の歌に意欲的に取り組も うとしている。	授業での活動
			表	日本の伝統音楽の特性を知覚してい る。	日本の伝統音楽の声や楽器固有の音色 を知覚し、その美しさを感じ取っている。	ワークシート
			技	箏の基本的な奏法を身につけてい る。	箏の基本的な奏法を身につけ、それを表 現に生かして演奏している。	実技テスト
			鑑	日本のさまざまな音楽をその背景 を考えながら鑑賞することができる。	日本のさまざまな音楽を、背景とな る時代や文化・歴史とかかわらせ総合的 に理解し聴き取っている。	ワークシート
2	世界の人々 の歌声や音 楽の特徴を 味わおう	[世界の諸民族の音楽]の 鑑賞 「サンタルチア」「花の季 節」歌唱	関	音楽表現を生み出す文化・歴史に関 心をもっている。	音楽表現を生み出す文化・歴史に関心 をもち主体的に取り組んでいる。	授業での活動
			表	速度や強弱の変化を知覚し、それら の働きが生み出す特質や雰囲気を 感受しながら、音楽表現を工夫し、 歌っている。	速度や強弱の変化を知覚し、それらの働 きが生み出す特質や雰囲気を感受しな がら、曲にふさわしい音楽表現を工夫 し、どのように歌うかについて思いや意 図をもっている。	

3	合唱のよさを味わって 全体の響きに調和させて歌おう	3年生にむけてなどの合唱曲の歌唱	技	曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声法などを身に付けて歌っている。	速度や強弱の変化を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声法などを身に付けて歌っている。	
			鑑	歌声の音色を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じている。	歌声の音色を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら要素や構造を分析している。	ワークシート
			関	曲の良さや雰囲気を感しながら合唱しようとしている。	曲の良さや雰囲気を味わい、合唱することに意欲的である。	授業での活動
			表	自然な発声で曲にふさわしい表現をしようとしている。	他のパートを意識し、自然な発声で曲にふさわしい歌唱表現を工夫している。	実技テスト
			技	他のパートと自分のパートとのバランスを意識して歌える。	他のパートとの重なりを意識し、発声や音程に気を配りながら歌唱する技能を身につけている。	実技テスト
			鑑			